

【表紙】

【提出書類】	四半期報告書の訂正報告書
【根拠条文】	金融商品取引法第24条の4の7第4項
【提出先】	関東財務局長
【提出日】	2018年2月6日
【四半期会計期間】	第95期第2四半期（自 2017年7月1日 至 2017年9月30日）
【会社名】	株式会社武蔵野銀行
【英訳名】	The Musashino Bank, Ltd.
【代表者の役職氏名】	取締役頭取 加藤 喜久雄
【本店の所在の場所】	さいたま市大宮区桜木町一丁目10番地8
【電話番号】	(048)641局6111(代表)
【事務連絡者氏名】	執行役員総合企画部長 熊谷 律
【最寄りの連絡場所】	さいたま市大宮区桜木町四丁目333番地13 OLSビル
【電話番号】	(048)641局6111(代表)
【事務連絡者氏名】	執行役員総合企画部長 熊谷 律
【縦覧に供する場所】	株式会社武蔵野銀行東京支店 （東京都千代田区内神田二丁目15番9号） 株式会社東京証券取引所 （東京都中央区日本橋兜町2番1号）

1【四半期報告書の訂正報告書の提出理由】

2017年11月28日に提出いたしました第95期第2四半期(自 2017年7月1日 至 2017年9月30日)四半期報告書の記載事項の一部に誤りがありましたので、これを訂正するため四半期報告書の訂正報告書を提出するものであります。

2【訂正事項】

第一部 企業情報

第2 事業の状況

3 財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況の分析

(1) 業績の状況

国内・国際業務部門別収支

3【訂正箇所】

訂正箇所は_____を付して表示しております。

第一部【企業情報】

第2【事業の状況】

3【財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況の分析】

(1)業績の状況

国内・国際業務部門別収支

(訂正前)

当第2四半期連結累計期間の資金運用収支は、国内業務部門が207億12百万円、国際業務部門が3億92百万円となり、内部取引による7億66百万円を相殺消去した結果、合計で203億38百万円となりました。

(省略)

種類	期別	国内業務部門	国際業務部門	相殺消去額()	合計
		金額(百万円)	金額(百万円)	金額(百万円)	金額(百万円)
資金運用収支	前第2四半期連結累計期間	20,042	572	5	20,608
	当第2四半期連結累計期間	20,712	392	766	20,338
うち資金運用収益	前第2四半期連結累計期間	21,072	682	46	28 21,680
	当第2四半期連結累計期間	21,167	879	797	6 21,241
うち資金調達費用	前第2四半期連結累計期間	1,029	110	40	28 1,071
	当第2四半期連結累計期間	455	487	31	6 903
(省略)					

(注)(省略)

(訂正後)

当第2四半期連結累計期間の資金運用収支は、国内業務部門が204億34百万円、国際業務部門が6億70百万円となり、内部取引による7億66百万円を相殺消去した結果、合計で203億38百万円となりました。

(省略)

種類	期別	国内業務部門	国際業務部門	相殺消去額()	合計
		金額(百万円)	金額(百万円)	金額(百万円)	金額(百万円)
資金運用収支	前第2四半期連結累計期間	20,042	572	5	20,608
	当第2四半期連結累計期間	20,434	670	766	20,338
うち資金運用収益	前第2四半期連結累計期間	21,072	682	46	28 21,680
	当第2四半期連結累計期間	21,167	879	797	6 21,241
うち資金調達費用	前第2四半期連結累計期間	1,029	110	40	28 1,071
	当第2四半期連結累計期間	733	209	31	6 903
(省略)					

(注)(省略)